

ARRI 社 4 本の新型シネズームレンズ Signature Zoom を発表

- Signature Prime と同じルックを持つズームレンズによりシリーズを拡大
- 業界最大級の焦点距離範囲をカバー
- あらゆるラージフォーマット/スーパ 35 カメラに対応
- HDR や 5K 制作を見越した将来性のある設計
- 45-135mm、65-300mm、1.7×エクステンダに続き、16-32mm、24-75mm を予定

ARRI は、ラージフォーマット・スーパ 35 を問わず、あらゆるフォーマットのカメラで汎用的に使用できる Signature Zoom レンズ 4 本を発表しました。このレンズは、Signature Prime にマッチングするズームレンズというご要望に応えたもので、4 本すべてが T2.8 の明るい開放絞り、他に類を見ない焦点距離範囲、一貫した画質の安定性、HDR 対応、8K 解像度などの特徴を持っています。



Signature Zoom レンズは、光学的・機械的性能を備えており、4本のレンズとエクステンダーを組み合わせることで、16mm から 510mm という業界最大級の焦点距離範囲をカバーします。また、すべてのレンズが、どの焦点距離でも T2.8 という明るい開放絞りを維持できるため、安定した画質と露出で収録することができます。明るさ、汎用性、そして画のマッチングにおいて、比類なきズームレンズシステムが誕生しました。

Signature Zoom レンズは、非常に高い光学性能、美しいルック、軽量の筐体などのすべての要素を満たすようデザインされています。Signature Prime と同様に、滑らかな肌の質感、自然な色調、優雅なハイライトのボケ足など美しく温かみのある描写が可能です。この個性的なルックは、光学的な不完全性や収差によるものではなく、洗練された技術の上にかたち作られており、包み込むような映像で視聴者をストーリーテリングの世界に引き込みます。

撮影の現場ではプライムレンズが優先されることがありますが、Signature ファミリーの一員である Signature Zoom は、時間の節約と妥協のないズームレンズならではのメリットを発揮します。また、Signature Prime と同じ着脱可能なマグネット式リアフィルターホルダーを採用しているため、ルックを独自にカスタマイズすることも可能です。





Signature Zoom が持つ特長は、従来のズームレンズが持つメリットそれ以上の効率化をもたらします。最高品質のコーティングによってもたらされる研ぎ澄まされたフレアや、軽量のマグネシウム筐体は現場でのセットアップの高速化に、また ARRI LDS-2 レンズデータシステムは撮影中やポストプロダクションにおける複雑な作業の簡潔化に貢献します。特筆すべきクローズフォーカス性能は、撮影の柔軟性を高めるだけでなく、レンズ交換を減らすことによる時間や費用の節約に繋がります。

Signature Zoom は、ラージフォーマット (フルフレームやビスタビジョンを含む) だけではなく、スーパー 35 フォーマットでの撮影にも適するように設計されています。ラージフォーマットでは被写体と背景が分離した高画質で立体的な映像を、スーパー 35 フォーマットでは 8K 解像力と美しいボケ味による没入感のある映像を実現します。採用されている LPL マウントはクロスフォーマット撮影が可能。オープン規格でもあるため、メーカーやフォーマットを問わず多くのカメラで使用できます。

ハイエンドズームレンズへの投資は、容易なものではありません。ARRI は Signature Zoom の開発にあたり、経験と知識を駆使して将来性を担保できるよう設計しました。Signature Zoom はフルフレームまでのすべてのフォーマットに対応しているだけでなく、現行のレンズが将来的に満たせないであろう要求に応えられるよう考えられています。また、ルックの表現に収差を利用しなかったことにより、HDR や UHD のワークフローで問題が発生しにくくなる他、8K 解像度とシャドウの深いディテールは、将来のディスプレイの要件にも適応します。なにより、ARRI のビルドクオリティとサポート体制が製品の長寿命を保証します。

ARRI Signature Zoom は最もプライムレンズに近く、美しい映像を描写するズームレンズです。TV シリーズ、CM、ミュージックビデオ、リモートアプリケーションなど、画に高級感を求めながらもズームレンズの汎用性と運用効率を求める作品に最適です。高画質ズームレンズとして Signature Prime を補完する存在であり、この 2 品種を長編映画に採用すれば、あらゆる撮影に対応することができます。

Signature Zoom 45-135mm/T2.8 と 65-300mm/T2.8 は 2021 年 Q1 にリリース、同時期に発売される 1.7× 専用エクステンダーを併用することで 65-300mm を 110-510 mm/T4.9 として運用することができます。16-32mm/T2.8 と 24-75mm/T2.8 は同年末のリリースを予定しています。



ARRI Signature Zoom lenses に関する詳細は、下記ウェブサイトをご覧ください。

www.ari.com/signature-zoom-lenses

ARRI 社について

Arnold & Richter Cine Technik (ARRI)は映画産業における国際企業であり、ヨーロッパ、北・南アメリカ、アジア、オーストラリアに支社を置き、全世界の従業員数は約 1,400 人となります。1917 年に本社をドイツ・ミュンヘンに創設、2017 年に 100 周年を迎えました。

ARRI グループは、カメラシステム、照明、メディア、レンタルの 4 種類のビジネスを展開しています。映画産業におけるカメラおよび照明の先駆的な設計・製造を行い、世界へ販売、サービスを展開しています。また、プロフェッショナルプロダクションに対するポストプロダクション、機材レンタル、カメラ・照明・グリップパッケージを販売しています。

ARRI は、その技術と業界への貢献に対し、映画芸術科学アカデミーより 19 回の科学技術賞を授賞しました。

<ナックイメージテクノロジー制作営業部について>

映像制作に関わるプロフェッショナルなユーザが求めるカメラやライトなどの高画質な映像制作機器を幅広くお取り扱いしています。放送・映画・コマーシャル・音楽ライブ・プロモーションビデオ向けに世界中で支持される映像制作用の一流製品を取り揃えてユーザのニーズにお応えします。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ナックイメージテクノロジー 制作営業部
TEL : 03-3796-7901 E-mail : seisaku@camnac.co.jp
Website : <https://www.nacinc.jp>